

オンリーワン

バリアフリー
ペーパー
4月号
平成 24年4月24日発行
偶数月発行

この機関紙は、西条市障害者相談支援センターがパソコン就労をめざす障害当事者グループ「オンリーワン」に編集を委託し、協同で作成したものです。



今年も桜が美しい姿を見せてくれ、春爛漫を満喫することが出来ました。2か月ほど遅れて春が訪れるという石鎚山の山頂を見上げると、まだ雪が少し残っており、四季の移ろいを感じさせてくれます。登山は未経験ですが、いつか登ってみたい石鎚山です。

皆さんはどのような春を過ごされていますか？まもなくゴールデンウィークです。季節の変わり目ですので体に気を付けて、楽しい日々をお過ごしください。
(支援センター 武市)

障害者パソコン講座のご案内

西条市障害者相談支援センターでは、障害のある方を対象にパソコン講座を開催します。パソコンの技術を得るだけでなく、参加された方同士の交流も目的としており、例年和気あいあいとした講座になっています。興味のある方は、一緒に勉強してみませんか。

日程：平成 24年 6月～12月の金曜日（全 20回）



6月	8日	15日	22日
7月	6日	13日	27日
8月	3日	24日	
9月	7日	14日	21日 28日
10月	5日	19日	26日
11月	9日	16日	30日
12月	7日	14日	

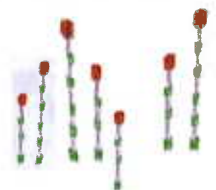
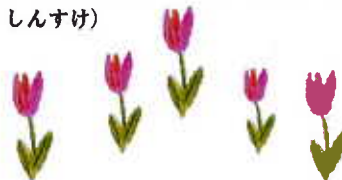
時 間：13時30分～15時30分
内 容：ワードの基本操作、カレンダー・名刺づくりなど
費 用：無料（テキスト代等として1000円程度の実費が必要です）
対象者：障害のある方で、パソコンを学びたい方 10名程度
場 所：西条市中央公民館1階 情報通信室（西条市周布 404-1）
講 師：障害当事者グループ オンリーワン

*** お問い合わせ・お申し込み先 ***

- ◆ 西条市障害者相談支援センター
- ◇ 社会福祉法人 西条市社会福祉協議会
- ◆ 〒799-1371 西条市周布 606番地 1 西条市東予総合福祉センター内
- ◇ 電話 0898-64-2600(代) FAX 0898-64-3920 担当：久保・武市



(イラスト しんすけ)



当事者の奮闘記 未来への足跡(あしあと)～夢を繋ぐ女性の絵画展～

夢を繋ぐ女性の絵画展

期間 三月三十日～四月一日
主催 国際ソロプチミストいしづち

3月30日～4月1日の3日間、西条市ひうち会館1階ロビーにて、「夢を繋ぐ女性の絵画展」が開催されました(主催は国際ソロプチミストいしづち)。絵画展は、障害のある2人の女性の夢をかなえるという企画で、丹下香さんのペイント画6点、オンリーワンの編集委員である私(黒川美奈子)の日本画他10点が展示。同時に、子供さん達のほのぼのとした優しい色使いの「夢を生きる」アートコンテストの作品も展示され、大勢の方が足を運んで下さいました。

「オンリーワン」に載った丹下香さんと私の絵を見て下さった、国際ソロプチミストいしづちの近藤会長さんから、春の絵画展に出品して欲しいとの申し入れがあり、私は「喜んでお受けします。」と即答しました。後日、近藤会長さんから直接お電話を頂き、お会いして「夢を繋ぐ女性の絵画展」～未来に繋ぐ夢・生きている証を残す夢・それぞれの思いを絵画に託して～という趣旨の記されている案内状を頂きました。私はこのスローガンがとても気に入りました。



【多くの方に祝福された絵画展。中央の右側が丹下香さん、左側が私(黒川美奈子)】



【家族旅行の思い出が描かれた「清水寺」】

丹下香さんは、何とか使える左手の人差し指一本で、“らくらくマウス”を使い、とても繊細なペイント画を描いています。一つの作品を完成させる迄には、気の遠くなりそうな時間と月日を費やして描きます。本格的にペイント画を始めてから9年とのことですが、年月を重ねるごとに、とても複雑な色使いと、込みいった描き方になっていく様子が作品から感じられ、彼女の努力の軌跡がみられました。「清水寺」の屋根や「二見ヶ浦」の島と波、「富士山」の山髷、「立ち雛」の衣装の模様等とても緻密に描かれています。それらは一つ一つのドット(点)で描かれたものです。描いてる彼女の姿を想像すると涙が出そうになります。



【骨折を繰り返しながら完成した「吉祥天女」】

私は両腕に装具をつけて、ドクター曰く「サイボーグみたい」な状態で描いた日本画 6 点と、コラージュ 2 点・水墨画と色鉛筆画各 1 点の計 10 点が展示されました。その中で一番長く製作に費やしたのは、草木の花や葉、木の実等を乾燥させて貼るコラージュの「^{きっしょうてんによ}吉祥天女」です。製作中に骨折し中断、数年経って仕上げようとしたら変色していたので、全部新しい植物を乾燥させて、その上に張り重ねてゆき、完成に近づくと又骨折。三度目の再開後、姉妹展をする機会があって、やっと仕上げる事ができた時には、十年くらい経っていました。



(丹下香さんから感想のメールが届きましたので掲載します。)

去年、オンリーワンに「私の夢は、いつか絵の個展を開きたいこと」と書きました。国際ソロプチミストいしづちの人がそれを読んで「2人の絵画展をしましょうや」と言って下さった時は、こんなに早く夢が叶うとは思っていませんでしたから、びっくりしました。あとから嬉しい気持ちが出て来ました。

5年前に黒川美奈子さんと妹さんの姉妹展を見に行き、私もいつか絵画展を開けるようになりたいなあと思っていたので、美奈子さんと一緒に実現できてよかったです。絵画展を開いて下さったおかげで大勢の人達が私の絵を見に来て下さって、「きれいな」とか「すばらしい」とか言って下さったので嬉しかったです。

国際ソロプチミストいしづちの皆さん、夢を叶えて下さってありがとうございました。パソボラネットの皆さんもお手伝いをして下さってありがとうございました。

私は1本の指で“らくらくマウス”を使って描いていますから、重度障害を持っている人も絵を描くことはできます。今後はさらに作品を増やし、私だけの個展を開けるよう頑張ります。

自分の絵を見て下さった方が、記憶の底に残して下さるならば、たとえ一人であったとしても、私と云う人間が居たと思ひ出して貰えるかもしれない。それはとても喜ばしいことです。主催して下さった国際ソロプチミストいしづちの会長様初め、お手伝い下さった会の皆様、そしてご支援頂いたパソボラネットの先生方、絵画展に足をお運び頂いた多くの方々にも、心より愛と感謝を込めてお礼申し上げます。

ありがとうございました。(黒川美奈子)



みーちゃん・おーちゃんのべすとしょっと



「クラレの一本桜」

西条市朔日市にあるクラレ西条の観桜会に行ってきました。平成4年から社会貢献活動の一環として、事業所内の桜並木を一般公開しているそうです。樹齢80年になる桜もあるようで、丁寧に手入れをし大切にされてきた年月に思いをはせました。一斉に咲いた桜は素晴らしく、一見の価値がありますよ。

撮影：みーちゃん

「僕は初めて見た表示」

去年の9月3日に桜三里が通行止めになったときの、電光掲示板の写真です。300mmを超えると通行止めになりますが、このときは500mmの雨量でした。(^^)

それでも、湯谷口でこの情報を見て、カーナビで抜け道を検索した人もいたそうで、山中で水に浸かって動けなくなった車が約20台いたとも聞きました。くしくも、今年2月19日には、丹原町鞍瀬(くらせ)地区で、落石により100世帯以上が孤立しました。このときの雨量が影響していたかも知れませんね。自然にはかないませんが、無理をしないことが大切だと思いました。 撮影：おーちゃん

投稿コーナー「たしっぽ」

したもえ※ もぐら ほりし あと
下萌や 土竜の掘りし 土の跡

カズエ

※下萌・・・枯れ草の中から草の根が生えはじめること

私の家の前には畑があります。草が生え始めた春先に、畑にモコモコともぐらの通った跡が見えその様子を詠みました。

編集後記

今年の冬は寒くて、春が待ち遠しく感じました。春が来た事を告げる梅の花は例年より2週間ほど遅かったけれど、桜の花は少し遅いだけで咲いてくれました。先日京都に行く機会があり、ライトアップした紅色のしだれ桜の花を見て感激しました。京都の街は、私たち車いすの人にも優しく、タクシーの乗務員さんなど車いすの扱いに慣れているようでした。愛媛も障害者に対して優しい街、気持ち良い対応ができる人たちが増える事を願っています。(徳増)



発行：西条市障害者相談支援センター（西条市社会福祉協議会）

編集：オンリーワン編集委員

〒799-1371 西条市周布 606 番地 1 西条市東予総合福祉センター内

TEL：0898-64-2600 (代)

FAX：0898-64-3920

E-mail：soudan-saijo@galaxy.ocn.ne.jp